

1 予算

現金ベース

両病院の将来を見据えた、第2期における設備投資や医療従事者の増員など、物的資源、人的資源の投入により、診療収益は大幅に増加する見込みである。

給与費や材料費、経費などの医業費用の増加があるものの、現金収支(予算差額)については、増加の見込みである。

【医業収益】 入院診療収益、外来診療収益ともに、両病院の診療単価増等により増加。

【運営費負担金】 総合医療センターのリニアック更新等により高度医療に要する経費が増加。

【資本収入】 総合医療センターのリニアック更新等に伴う県借入金が増加。

【医業費用】 職員数増等による給与費の増、診療収益の増加に伴う材料費の増、修繕費・賃借料・委託費等の経費増等により増加。

【資本費用】 建設改良費は、総合医療センターのリニアック等更新分や、こころの医療センターの施設設備更新分により増加。地方債償還金は、総合医療センターにおける電子カルテ更新にかかる県借入金の償還開始等により増加。

○前期対比

※現金ベース(税込)

(単位 百万円)

区分	第2期	第3期	増減	主な増減内容
収益	71,762	80,881	9,119	
営業収益	67,576	75,843	8,267	
医業収益	59,332	67,194	7,861	
うち入院診療収益	46,487	50,726	4,239	診療単価の増
うち外来診療収益	11,810	15,209	3,398	診療単価の増
運営費負担金収益	6,728	7,078	350	高度医療(リニアック等)に要する経費の増
その他営業収益	1,516	1,571	55	本部費配賦額の増
営業外収益	512	489	△23	
運営費負担金収益	146	85	△61	借入利息の減
その他営業外収益	365	404	39	
臨時利益	0	0	0	
資本収入	3,674	4,549	875	
長期借入金	3,650	4,549	899	機器更新(リニアック等)に伴う増
運営費負担金収益	0	0	0	
その他資本収入	24	0	△24	
費用	71,444	80,139	8,695	
営業費用	62,837	69,831	6,994	
医業費用	60,057	66,542	6,485	
給与費	33,816	37,142	3,326	職員数の増
材料費	15,882	18,732	2,850	稼働増に伴う増、消費税増税に伴う増
経費	10,050	10,365	315	修繕費、賃借料、委託費の増、消費税増税に伴う増
その他医業費用(研究研修費)	308	302	△6	
一般管理費	1,489	1,569	80	人件費の増
その他営業費用	581	805	224	本部費配賦額の増
控除対象外消費税等	711	916	205	消費税増税に伴う増
営業外費用	295	182	△112	借入利息の減
臨時損失	0	0	0	
資本支出	8,312	10,126	1,814	
建設改良費	3,695	5,354	1,659	機器更新(リニアック等)に伴う増
地方債償還金	4,576	4,731	155	電子カルテ等の増(総合C)
その他の支出	40	40	0	
差額(収入-支出)	319	742	424	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。(以下同じ)

## 2 収支計画

### 損益計算書ベース

収益は、両病院の将来を見据えた、第2期における設備投資や医療従事者の増員など、物的資源、人的資源の投入による診療収益の大幅な増により、全体では増加する見込みである。

費用は、給与費や材料費、経費などの医業費用が増加するが、収支差額は黒字の見込みである。

【医業収益】 入院診療収益、外来診療収益ともに、両病院の診療単価増等により増加。

【運営費負担金】 総合医療センターのリニアック更新等により高度医療に要する経費が増加。

【医業費用】 職員数増等による給与費の増、診療収益の増加に伴う材料費の増、修繕費・賃借料・委託費等の経費増、機器更新に伴う減価償却の増などにより増加。

【控除対象外消費税等】 消費税増税により増加。

※消費税引上げ(H31 8%→10%)にかかる控除対象外消費税増加分は診療収益へ上乘せ。

### ○前期対比

※損益ベース(税抜)

(単位 百万円)

区 分	第2期	第3期	増減	主な増減内容
収益	68,430	76,443	8,013	
営業収益	67,940	75,983	8,043	
医業収益	59,241	67,073	7,833	
うち入院診療収益	46,475	50,713	4,238	診療単価の増
うち外来診療収益	11,790	15,187	3,397	診療単価の増
運営費負担金収益	6,728	7,078	350	高度医療(リニアック等)に要する経費の増
その他営業収益	1,971	1,832	△139	資産見返負債戻入の減
営業外収益	490	460	△30	
運営費負担金収益	146	85	△61	借入利息の減
その他営業外収益	344	375	31	
臨時利益	0	0	0	
費用	68,228	76,166	7,938	
営業費用	67,800	75,799	8,000	
医業費用	63,409	70,288	6,879	
給与費	33,437	36,892	3,455	職員数の増
材料費	15,128	17,570	2,442	稼働増に伴う増
経費	9,272	9,491	219	修繕費、賃借料、委託費の増
減価償却	5,289	6,059	769	機器更新に伴う増
その他医業費用(研究研修費)	283	277	△6	
一般管理費	1,350	1,512	162	人件費の増
その他営業費用	581	805	224	本部費配賦額の増
控除対象外消費税等	2,460	3,194	734	消費税増税に伴う増
営業外費用	294	182	△112	借入利息の減
臨時損失	134	186	51	機器更新に伴う除却の増
差額(収入－支出)	202	277	75	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。(以下同じ)

## 3 資金計画

## 現金ベース

(単位 百万円)

区分	第2期	第3期	増減	主な増減内容
資金収入	71,762	80,881	9,119	
業務活動による収入	68,088	76,332	8,244	
診療業務による収入	59,332	67,194	7,861	診療収益の増
運営費負担金による収入	6,874	7,163	289	高度医療(リニアック等)に要する経費の増
その他の業務活動による収入	1,881	1,976	94	本部費配賦額の増
投資活動による収入	24	0	△24	
運営費負担金による収入	0	0	0	
その他の投資活動による収入	24	0	△24	
財務活動による収入	3,650	4,549	899	
長期借入れによる収入	3,650	4,549	899	機器更新(リニアック等)に伴う増
その他の財務活動による収入	0	0	0	
資金支出	71,762	80,881	9,119	
業務活動による支出	63,132	70,013	6,881	
給与費支出	33,816	37,142	3,326	職員数の増
材料費支出	15,882	18,732	2,850	稼働増に伴う増、消費税増税に伴う増
その他の業務活動による支出	13,433	14,139	706	修繕費、賃借料、委託費の増、消費税増税に伴う増
投資活動による支出	3,735	5,394	1,659	
有形固定資産の取得による支出	3,695	5,354	1,659	機器更新(リニアック等)に伴う増
その他の投資活動による支出	40	40	0	
財務活動による支出	4,576	4,731	155	
移行前地方債償還債務の償還による支出	1,281	1,093	△188	地方独立行政法人移行前借入分の償還に伴う減
長期借入金の返済による支出	3,295	3,638	343	電子カルテ等の償還に伴う増
その他の財務活動による支出	0	0	0	
次期中期目標期間への繰越金	319	742	424	現金収支の増加

(注)計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。